

opt for

～（限定された選択肢から）選ぶ～

先日イギリス人とステイケーション（staycation：stay+ vacation）の話題になったのですが、自宅や近所、近場の小旅行のつもりで話していると、どうも話がかみ合いません。改めて聞いてみると、もちろんそういう意味でも使われるが、コロナ禍では「海を渡らずに済む国内旅行」を指すようになったとのこと。

日本では仕事と休暇を兼ねて一定期間滞在するリフレッシュのためのステイケーションがトレンドになりつつありますが、英国でも同様のようです。

Plenty of people in creative industries are **opting for** a work staycation.
クリエイティブ産業の中では、仕事でのステイケーションを選ぶ人がたくさんいます。

opt for ～は「～を選ぶ」。choose は選択肢の多寡に関係なく使えますが、opt は限られた選択肢の中から選ぶニュアンスで、二者択一の場合も少なくありません。opt for used cars なら「（新車ではなく）中古車を選ぶ」。

plenty of ～は「たくさん」。a lot of ～と違って不定冠詞はつかない点に注意しましょう。

work staycation は「仕事でのステイケーション、休暇も兼ねたりリモートワーク」。仕事がメインであることがはっきりします。次の例文は、“opt to+動詞”の形で「～することを選ぶ」です。

If you were given a choice, would you **opt to** work remotely or in the office?
もし選択肢を与えられるとしたら、リモートとオフィスのどちらでの仕事を選びますか。

opt to learn Spanish といえば「（複数の選択肢から）スペイン語を学ぶことを選ぶ」、opt to decide later なら「（今ではなく）後で決める」。work remotely は、オフィスから離れたところで働く、つまり「リモートワークをする」です。

Ireland will continue to **opt out** of the Schengen Agreement.
アイルランドは引き続きシェンゲン協定の適用除外を選択するでしょう。

opt out は「選んで外に出す」。通常なら入っているものから抜ける、つまり「適用除外とする」ことです。Schengen Agreement は EU（欧州連合）加盟国間における出入国検査をなくす協定ですが、アイルランドは適用外となっています。反対は opt in で「選んで中に入る」。opt in to the pension scheme とあれば、自分の意志で選択して「年金制度に加入する」です。

単語・熟語チェック

- work staycation 休暇も兼ねたりリモートワーク plenty of たくさんの、多くの
 opt out 適用除外とする Schengen Agreement シェンゲン協定